

「活動プログラムを作ろう！」



講師の山崎さん

今年度のコーディネート力養成講座もいよいよ大詰め。今回は来年度に向けて、受講生のみなさんが自分の活動のプログラムを作る講座です。講師は、おなじみ NPO 法人笑顔せたがやの山崎富一さん。

山崎さんには毎年来ていただいておりますが、いつもは2日間かけての講座。今年はみなさんができるだけ参加しやすいようにと1日だけのギュッと詰まった講座に仕立てました。その代りに本気でプログラムを作りたい受講生は事前に課題シートを作ってもらいました。「すでに見えている、感じている課題」「どんな風に改善したいのか」「実際に何をしたいのか」など書くことで整理ができる内容でした。

いよいよ講座開始。まずは、以前、この講座で生まれたプログラムを紹介。若槻地区の地域福祉ワーカー渡辺とよ子さんからは、「ゴミステーションクリーン作戦」についての発表、「はんどめいどプロジェクト i」の倉石孝子さんからは手作り品で被災地を支援するプログラムについてのお話を聞きました。どちらも、講座の時から具体的な内容だったこと、課題が明確だったこと、企画者自身のコーディネート力など、学ぶポイントがありました。

講座はグループで進められます。第一段階。事前課題のシートをグループの方たちに見せながら、自分の思いを伝えます。何が課題なのかちゃんと説明できるでしょうか。自分のやりたいことに共感してもらえるでしょうか。先生もグループを回ってアドバイスをくれます。

そこから、2枚目のシートを使って、具体的なプログラムを作っていきます。いつ、どこで、誰とどんな役割で？ お金は

どこから？ など、内容を詰めていきます。グループの中でアイデアをもらったり、お互いにアドバイスし合ったりしながら形にします。

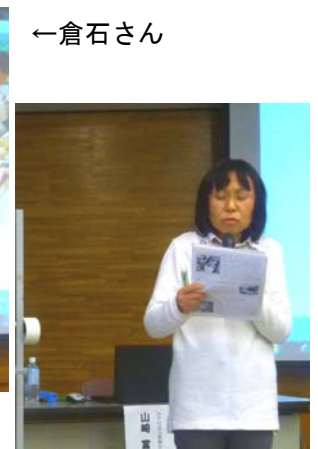
さらに、それを1枚の模造紙にまとめます。最後は、できたてホヤホヤのプログラムを前に、自ら発表。ここでも、また互いに質問や意見交換しながらもっともっと具体的で実効性のあるものに仕上げていきます。

山崎さんからは「今年は本当にいいものができた。来年が楽しみ。みなさん来年は発表してくださいね！」と言っていました。

講座終了後、模造紙を大切に持ち帰る受講生の姿がありました。担当者も、みなさんが持ち帰ったものがどう実現されたのか、観に行かなければ！とワクワクさせてもらいました。



渡辺さん



←倉石さん



↑講師の山崎さんは、各グループをまわってじっくり話を聞き、アドバイス発表も大切な講座のポイント。時間内に話をまとめる力も必要です！



講座から生まれたプログラム と 発表の中で出たアドバイス・意見など

1 プログラム名 **1グループ** メンバー 稲垣和美 杉本良枝
 長野市の **子育て応援団拡大プロジェクト**
 ～ながの子育てネットを知って入って楽しもう～

2 目的 **ながの子育てネット**を知ってもらい団体登録を **10**以上に増やす

3 実施主体 **ながの子育てネット事務局**

4 内容
 ① **ながの子育てネットの説明書**を作る
 ② **ホームページやチラシ**等でPRする
 ③ **交流会を開催し登録手続き**をしてもらう

5 対象者 **長野市の子育て支援団体**

6 広報 ホームページ・ブログ・FB・ボランティアのかわら版
 週刊ながの・長野市民新聞・モノミ・チラシなど

7 実施場所 **ふれあい福祉センター**

8 実施日 **H27年1月下旬**

9 参加費 **無料**

10 協賛者 **ボランティアセンター・市民協働リポートセンター**

11 活動後のフォロー
 ・登録団体はFBグループを作り連絡ととり合う
 ・1回/月の交流会の開催 (長野市主催(応援団一覧の製作やFBにのり(のり紙など)やFBにのり(のり紙など))
 ・3回/年のフリーマーケット開催 (登録団体は優先して出品できよう)

子育てネット 長野市の子育て応援団拡大プロジェクト
 ながの子育てネットを知って楽しもう!

質問1 登録のメリットは何? → 明確に

アドバイス1 子育て世代 → 担い手に

追加情報 子育て応援団一覧について

→川中島保健室 白澤さん「祖母の相談」あり

→年代こえて見てもらいたい

はんどめいどプロジェクト
 2014.12.4 メンバー 田中・倉石

課題
 ・企画運営のための人・時間の不足
 ・継続したいが2人で活動することの不安

原因・要因
 ・計画がはく 声をかけなかったものにたがえていた
 ・私たちがムリなく活動できることを準備・発信

活動内容
 ・福ソウくんPとの交流
 ・学校(生徒会)向け(震災学習+くみボタン)
 ・ご縁のある団体・地域と協働
 ・子どもたちと新商品の企画
 ・参加者と現地に行き直接届ける
 ・参加者にメッセージカードを書いてもらう(手紙の渡す)
 ・出張は交通費をいただく

はんどめいどプロジェクト | 今ある課題から

感想 実行力すばらしい!

アドバイス1 現地とのつながりが大切だな～。

→ 子どもたちからメッセージをもらう!

アドバイス2 2人のメンバーはコーディネーターに徹すると良い!

1 プログラム名 **浅田 浅田利蔵**
駅前駐輪場の花一杯作戦
川中島地区市民自治協議会 (実施主体)

2 目的 **多発する自転車の盗難抑止**のために花を植えて育てながら監視性を高める (犯罪抑止の3要素の一つ)

3 内容
 マリ・ゴリラ(春) ピオウ(夏)の種子講習会(4回)
 永原用土の土質改良の講習会(1回)
 花壇の植之込み (初回、現地名(2回))
 花壇・鉢植之の手入れ (年間1回)
 放置自転車防止啓発活動(2回) 他 ゴリラ、等

4 対象者 駐輪場利用者 長野市市民 交通安全協会 各校 60代の健康者 (運動好き) 市庁委員会

5 広報 川中島放送 あるいはホームページ、ポスター

6 実施場所 JR、今井駅・川中島駅前駐輪場

7 実施日・頻度 種まき 苗植は年4回 手入れは毎日(毎日2回)

8 協力者・支援者 4 対象者(1回)

9 予算確保の方法 市、区からの駐輪場対策補助金

10 大切にしたいこと・フォロー 犯罪抑止の3要素の根拠「犯罪抑止効果」を学ぶ 「地域安全マップ」として講習会 資料を推進

浅田 駅前駐輪場花一杯作戦

意見 男性の社会参加 → 継続

アドバイス1 花壇に名前をつけたらどうか?

募集するといいい(スポンサーのような)

感想 人が動いているということは大切

アドバイス2 学生の参加促進

アドバイス3 参加者の交流

- 2014.12.4 よって亭
- # 1 公民館開放プログラム
- 成竹精一
- 住自協 + 実行委員会
 - 地域の活動を活性化させるためのきっかけ
 - 五地域公民館の週1~2回開放
気がねなく集まる場所の提供
・雑談トークイベントの実施
・出前会議 + 座談会
 - 地域住民全体
 - チラシ・HP 全戸に公報 (2ヶ月前・1ヶ月前・2週間前)
 - 地域公民館 + α (5ヶ所 + α)
 - 各公民館で曜日を変えて週1回 (10:00~20:00)
 - 100円 (持ち込み可)
 - 参加者が協力者であり支援者 (管理人設置)
 - 月2回程度の情報交換 (LINEで見出す)
 - グループが自主的に活動できるサポート
まずは集まりやすい雰囲気作りを!

成竹 公民館開放プログラム よって亭

感想1 公民館の利用向上×あつまる場がほしい

→ 会議とかじゃなくて使える

感想2 地域への関わり方がわからない人には気軽に來れる場所になるね

質問1 誰でも良い?

→ 基本は柳原。柳原の中では違う地区でも良い

質問2 管理人は誰?

→ 誰かがいるようにしたい。自分も含めて、まちづくり委員会のメンバ

アドバイス1 人がいないと人は來ない→他にも何人が確保したい

アドバイス2 トークも良いけど 食べることがあるといい

アドバイス3 習うこと←人が寄ってくる 成竹さん自身が事例になる!

- # 1. プログラム名
- ## お話し相手ボランティア養成講座
- ～傾聴から喜びをひきだそう～
- 目的 お話し相手を求めている人、話を聴く。
 - 活動内容 5回連続講座
① 講義 ②, ③ ロールプレイ ④ 実習 ⑤ グループ作り
 - 対象者 ボランティア活動に興味がある方
 - 広報 回覧、有線、地区の会議、広報誌
 - 実施場所 篠井公民館、篠井市民会館
 - 実施日頻度 5~6, 7月のうちの週1回
 - 参加費 5回で ¥2000~¥3000 (全5回)
 - 協力者・支援者 長野市ボランティアセンター、福祉施設
 - 予算確保の方法 市社協からの補助金
 - 活動後のフォロー ニーズがある福祉施設をまわって、グループ化して、スタッフ・アドバイザー
 - コーディネーターとして 福祉施設とつながりを持ち、継続して活動にしていける。
グループ② 町田 秋山 瀧宮 塚田 西澤(等)

6班(町田) お話し相手ボランティア養成講座～傾聴から喜びを引き出そう～

アドバイス1 ボランティアセンターの講座参考に

アドバイス2 活動先担当者もいっしょに受講するといいいのでは。思いや認識共有できる

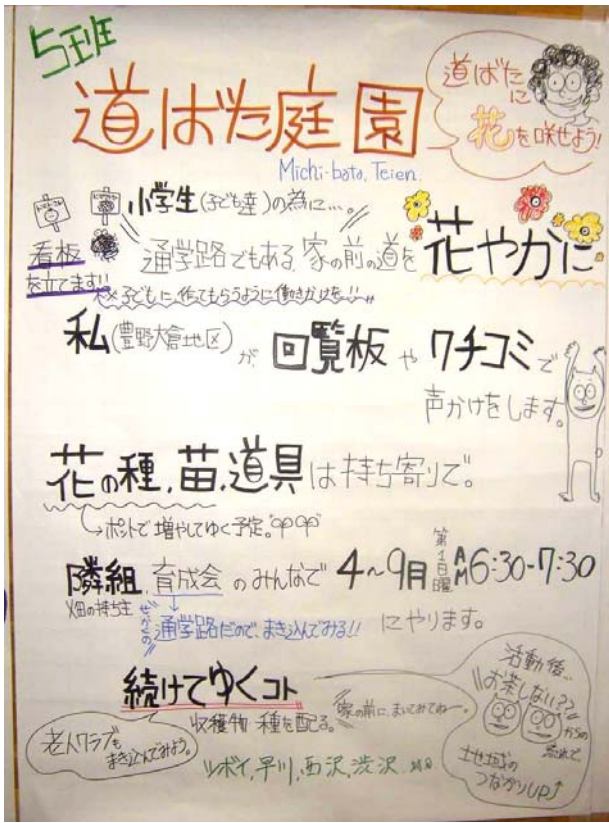
アドバイス3 実施の時間帯はニーズと合わせる ← どんな施設? どんなニーズ?

アドバイス4 最低でも3000円とってもいい!

手塚 妖怪きもだめし コスプレスポーツ大会

アドバイス 個人に負担大きいから後継者が見つからないのでは? しっかりと組織化して、指導者には指導料も念頭に考えたらどうか

- # プログラム名
- ## 「妖怪きもだめし」
- ～コスプレスポーツ大会～
- 実施主体: 若穂ジュニアスポーツクラブ
- 目的(何故): 運営に関わってくれる人をサポート、保護者、地域住民とクラブ員との交流を深める
- 内容: 1/6(日) PM7:00~ 全体総会
1. 役割を決める ① きもだし係、② スポーツ係、③ 庶務係
- 保護者と子供連で相談し内容を決める
- 対象者: 保護者、地域住民
- 広報: 連絡網、回覧、チラシ(学校に協力要請)
- 実施場所: 川田小学校 体育館
- 日: 3/7(土) PM5:30~7:30 (総会)
- 協力者: 保護者、08,09,10,11,12の選手お披露目
- 予算: クラブ会費より
- 活動後のフォロー
★ クラブを組織化し、運営委員を決め、補助金を活用して指導料を払って、年3回交流会を開催する



5班(渋澤) 道ばた庭園

感想 1 手入れは大変だよ 大勢参加してもらいたいね

アドバイス 1 地区全体まきこんで→私発...となりへ...大きくしていく

アドバイス 2 苗にお金をかけない方法→花屋で売れ残ったものをもらってくるといい

アドバイス 3 費用面で、環境系助成うまく利用する

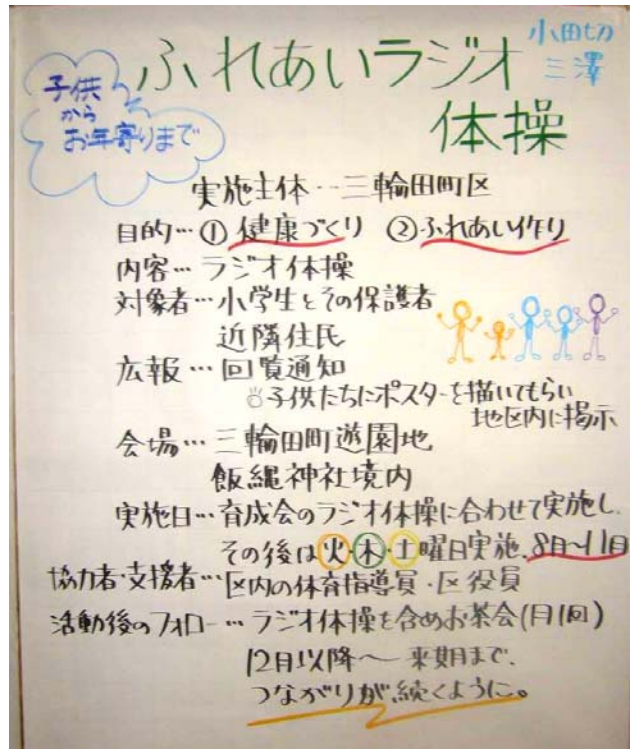
アドバイス 4 お花を植える場所で気を付けたいこと 道路許可必要か?

アドバイス 5 プレート → 私も!

三澤 子どもからお年寄りまで ふれあいラジオ体操

アドバイス 1 皆勤賞のようなもの設定、スタンプをためて景品を出す→年間につなげる(モチベーションUP)

アドバイス 2 お茶会合わせるのが良いね!



丸山 出前先生プロジェクト いろんな知識お届けします

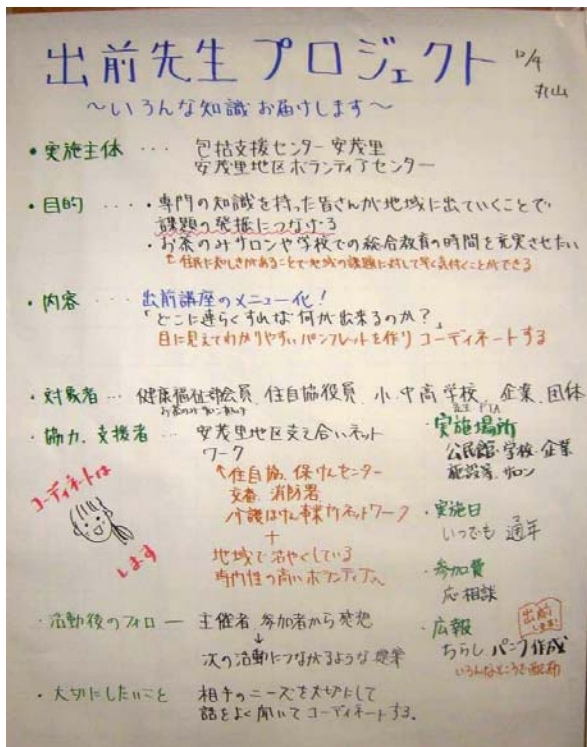
感想 市全体でやれたらいいのにね! ほくもいきたいです!

意見 安茂里は人材の宝庫!

アドバイス 1 対象者しほりこみ! 彼らは何を知りたいのか? ニーズを把握しよう

例 若い世代+両親(子どもが来れるような内容)

アドバイス 2 デリシアとかにPRしたら? できるだけ敷居低くする



内田 暮らしを支え合う 芋井ボランティア講座 「芋井の地で豊かに生きる」～今回の地震をもとに

感想1 人の笑顔みたい人はいるんだよねーあきらめないでー。

感想2 SOS 出せない人いるよね

アドバイス 発信するときに、もっとわかりやすくしたほうが良い

